

鼻から投与するインフルエンザワクチン「フルミスト」について（2026年度）

鼻から投与できるインフルエンザワクチン「フルミスト」についてご案内します。

1. 注射との違い

- 鼻腔に噴霧するタイプのワクチンで、注射の痛みがありません。
- 注射ワクチンは「不活化ワクチン」ですが、フルミストは「弱毒生ワクチン」です。
- 日本では注射タイプが主流ですが、海外ではフルミストも広く使われています。

2. 対象

- 2歳以上19歳未満の方
- 生まれて初めてのインフルエンザワクチン接種には推奨されません。

3. フルミストのメリット

- 注射の痛みがありません。
- 1シーズンに1回の接種で済み、2回目は不要です。
- 生ワクチンのため発症予防効果が高いとされ、さらに鼻腔投与により気道分泌型IgAが誘導され、感染そのものの予防効果も期待できます。

4. フルミストのデメリット

- 鼻水や鼻づまり、咳などの副反応が注射よりも多く（約7割）、軽度ながら日常生活に影響することがあります。
- ごく稀にインフルエンザ様症状（発熱・咳・倦怠感）を発症することがあります。
- 2歳未満や免疫機能が低下している方と同居している場合は推奨されません。

5. フルミストを接種できない方

- 37.5℃を超える発熱がある方
- ゼラチンアレルギーや重度のアレルギー歴がある方
- ワクチン接種で重い副反応を起こしたことがある方
- ステロイド剤や免疫抑制剤を使用中の方
- 妊娠中、妊娠の可能性のある方、授乳中の方
- 痙攣の既往がある方、重度の喘息をお持ちの方
- アスピリンやジクロフェナク等を内服中の方（ライ症候群との関連が指摘されて

いるため)

- 鼻腔噴霧が難しいお子様（注射タイプの方が確実）

6. 費用

区分	費用（1回）
一般	8,000 円
足立区小児（予診票持参）	2,000 円

- 足立区以外にお住まいの方は助成対象外です。
- 今期すでにインフルエンザワクチン（注射またはフルミスト）を受けた方は助成対象外です。
- 足立区の予診票を忘れた場合は、費用を一旦お預かりし、後日持参いただいた際に返金します。

7. 接種日：2026 年 10 月 2 日～12 月末の予定（在庫状況により予告なしに終了する可能性があります）

8. 予約方法

- 今年からオンラインでご予約をお取り頂けます。アイチケットの「インフルエンザ予防接種②」のページからご予約ください。1 枠 1 名の予約枠ですので、ご家族の人数分ご予約ください。予約は接種予定日の 2 週間前からお取りできます。
- 「インフルエンザ予防接種（注射）」の予約ではフルミストの摂取は出来ません。お間違えないようにご注意ください。
- 電話でのご予約は受け付けておりません。診療に支障をきたすため、お電話でのお問合せも御遠慮頂きますようお願い申し上げます。
- 当日の受付はできません。
- 体調不良などにより **日程変更は可能**ですが、生ワクチンの性質上廃棄せざるを得ないため、**キャンセルはできません**のでご了承ください。

9. 予約時間：予約の時間内に来院下さい。当日の混雑状況によっては予約時間を過ぎることがあります。できる限りお待たせしないように努めますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	×	○	○	×

14:00～18:00	○	○	○	×	○	×	×
-------------	---	---	---	---	---	---	---

10. その他の注意事項

- ワクチン接種のみの場合には、通常の診察や薬の処方はいりません。同時に診察も受けられる場合には、診察の順番予約もお取り下さい。診察終了後にワクチン接種を行います。
- 足立区から送付された予診票をお持ちの方は事前に必要事項を記載してから来院ください。
- 摂取回数は1回のみです。
- 接種時の混雑を避けるため予約外での接種はお断りしております。予約を取ってから来院ください。
- 13歳未満のお子さまの摂取には保護者の同伴が必須です。お子さまだけでは摂取できません。保護者以外が同伴される場合には委任状が必要となります。
- 13歳から15歳の方についても原則、保護者の同伴が必要ですが、予診票の署名欄に保護者が自署し、緊急連絡先を記載したものを提出頂くことで、保護者が同伴しなくても予防接種を受けることができます。
- 16歳以上は保護者の同伴は不要です。予診票の署名欄には御本人が署名して下さい。
- 接種当日に37.5度以上の発熱がある場合は接種ができません。延期となります。
- 他の生ワクチン（MR・水痘・BCG・ムンプス等）とは4週間あけて摂取します。不活化ワクチン（Hib・肺炎球菌・2種・4種・5種混合・B型肝炎・日本脳炎・子宮頸がん・コロナ等）は翌日から接種可能です。

○接種後の注意点

- 接種前に予診票の裏面をよく読んで、予防接種の必要性や副反応など分からない点があれば来院時にご確認下さい。
- 接種当日の入浴は支障ありませんが、過度の運動や飲酒は避けて下さい。
- 予防接種でインフルエンザ感染が全て防げる訳ではありません。流行期には基本的な感染対策（帰宅時の手洗いやうがい等）を講じて頂き、発熱時には医療機関へのご相談をお願い致します。